

I 開設準備

Ⅰ.開設準備

PI

仮設本部を設置し、拠点開設に向けた準備を行います。

このケースで行う作業は以下のとおりです。

【手順 ①】

建物外観の安全確認

【手順 ②】

建物内部の安全確認

【手順 ③】

避難者の誘導

【手順 ④】

受付設置準備

～この手順書を読む（開ける）方は～

◇ 指示をするだけでここから動かない。

◇ 指示を受けた方は必ず実施後に報告する。

【手順 ①】

建物外観の安全確認を行います。

◆ 点検項目はこのケースに入っている「地域防災拠点確認票Ⅰ（外観）」を参考にします。

- ◆ 準備するもの
- ・ ライト（懐中電灯）
 - ・ 軍手
 - ・ ヘルメット
 - ・ 拡声器

◆ 余震が起こることを念頭に作業は1人で行わず、必ず複数人で実施します。

【手順 ②】

建物内部の安全確認を行います。

◆ 点検項目はこのケースに入っている「地域防災拠点確認票2（内部）」を参考にします。

◆ 準備するもの

- ・ ライト（懐中電灯）
- ・ 軍手
- ・ ヘルメット
- ・ 拡声器

◆ 学校関係者が到着してから…
校舎内の階段、トイレ、水道、
各教室を点検。

◆ 余震が起こることを念頭に作業は1人で行わず、必ず複数人で実施します。

【手順 ③】

建物の安全が確認されるまでは、
人を入れてはいけません。

下記の呼びかけをして協力者を募
りましょう。

- ① こちらは、●●運営委員会です。
- ② 只今、避難所の開設準備を進めています。
- ③ 準備が整い次第、受付をしていただき施設内に案内しますので、しばらく安全な校庭で待機願います。
- ④ なお、避難所開設準備には多くの方々の協力が必要です。皆さんの中で、開設準備にご協力いただける方は仮設本部まで来てください。
- ⑤ また、負傷された方、体調が悪い方も申し出てください。

(その他、周辺の被害状況などわかっていれば伝える。)

【手順 ④】

防災備蓄庫から必要な物品を運び出します。

◆ 出来るだけ多くの協力者（避難者）と防災備蓄庫に向かい、これから行う作業に必要な物品を備蓄庫から取り出します。

◆ 各項目ごとに必要な物品は次のとおりです。

【全体】

☐ 拡声器

☐ 無線関連機材

【施設の安全確認】

☐ ヘルメット ☐ ライト ☐ 軍手

【受付設置】

☐ 避難者（兼 安否確認票）カード

☐ 避難者リスト

☐ 筆記用具

☐ 記載台・受付台（机）

☐ 養生テープ（区割り用）

☐ 投光器 ※夜間の場合